

8・19 戦争法廃止！ 憲法改悪を許さない 共謀罪絶対反対岐阜総がかり行動 及び 8・18 山城博治さん 沖縄の闘いを語る お礼とご報告

岐阜総がかり行動実行委員会

皆さん “8・18 山城博治さん 沖縄の闘いを語る”と “8・19 戦争法廃止！ 憲法改悪を許さない 共謀罪絶対反対 岐阜総がかり行動”に、ご参加していただき、誠にありがとうございました。

“8・18 “は、平日で夕方のお忙しい中、しかも土砂降りの雨がありましたが、200名もの方に参加していただきました。そして、その皆さんが、沖縄から遠路はるばる岐阜の地にお出かけいただいた山城博治さんのエネルギッシュな、確信に溢れたお話——5カ月間もの不当な



身柄拘束をされながらも、横暴な権力にひるむことなく、沖縄県民の平和への熱い想いを主張し、闘って来られているとのお話、基地建設反対抗議行動はしなやかに、緩やかに取り組んでいるとのお話、沖縄基地が米軍の攻撃拠点となってきたし、攻撃目標とされるという厳しい状況についてのお話などなど——に感動されていました。また、山城さんの素敵な歌声には沖縄での闘いの現場を彷彿とさせるものがあり、ジーンときました。

“8・19 “は、朝からカンカン照りの炎天下にもかかわらず250名もの方に参加していただきました。



「市民と野党との共同」の核となる野党3党——民進党・太田様、共産党・山越様、社民党・戸田様——から連帯の挨拶をいただき、その後、再び山城さんに挨拶をしていただきました。10分という短い時間でしたが、迫力ある訴えに、より一層勇気を与えられました。最後の” We shall overcome “は参加者全員で熱唱し、「勝利は我に」を確信しました。続いて、「翁長知事を支え、辺野古に新基地を造らせない8・12県民大会」で採択された「米軍普天間基地所属MV 22 オスプレイ墜落事故に抗議し、普天間基地の即時閉鎖・撤去を要求する8・12県民大会特別決議」を満場一致で支持し、この支持決議文を在日アメリカ大使、内閣総理大臣外3大臣に送りつけることを決定しました。集会後は、約1時間のデモ行進をしました。山城さんも、お疲れにもかかわらず、最後まで先頭で行進されました。

炎天下での集会及びデモであり、参加者の皆さんの体調が大変気になりましたが、幸い何らの事故もなく終えることができました。スタッフの方で、十分な水分補給と救護体制を取った成果だと思います。

皆さん、安倍政権は、戦争法廃止や共謀罪絶対反対の声には一顧だにせず、憲法改悪を進めようとしています。この後の9月、10月は極めて重要な時期となります。今後とも、共に頑張っていきましょう。そして、“岐阜総がかり行動”にも、ご参加していただくよう宜しくお願い致します。



戦争をさせない！ 9条を壊すな！ 岐阜総がかり行動実行委員会

<https://gifu-sougakarikoudou.jimdo.com/> (連絡先：河合法律事務所 058-262-7997)